

科学研究費助成事業（基盤研究（S））研究進捗評価

課題番号	26220908	研究期間	平成26年度～平成30年度
研究課題名	セルロースナノペーパーを用いた不揮発性メモリの創製	研究代表者 (所属・職) (平成29年3月現在)	能木 雅也 (大阪大学・産業科学研究所・准教授)

【平成29年度 研究進捗評価結果】

評価	評価基準	
	A+	当初目標を超える研究の進展があり、期待以上の成果が見込まれる
○	A	当初目標に向けて順調に研究が進展しており、期待どおりの成果が見込まれる
	A-	当初目標に向けて概ね順調に研究が進展しており、一定の成果が見込まれるが、一部に遅れ等が認められるため、今後努力が必要である
	B	当初目標に対して研究が遅れており、今後一層の努力が必要である
	C	当初目標より研究が遅れ、研究成果が見込まれないため、研究経費の減額又は研究の中止が適当である
(意見等)		
<p>本研究は、セルロースナノファイバーを用いたナノペーパー上へのデバイス構築に関する研究のうち、特に不揮発性メモリ素子の創製を目指した研究である。セルロースナノペーパーの材料開発や複合材料化に関しては、興味ある成果が得られ順調に進んでいる。一方、本研究の最終目標である不揮発性メモリの創製に関しては、当初目標に対する達成度が明確でなく、今後の研究進展を期待したい。総説・解説、招待講演、新聞やテレビなどへの成果発信などは申し分ない量ではあるが、本研究課題の最も基礎的な成果としての論文発表についても、積極的に取り組むことが望まれる。</p>		